



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社 赤阪鐵工所 上場取引所 東  
 コード番号 6022 URL <https://www.akasaka-diesel.jp>  
 代表者 (役職名)取締役会長兼社長 (氏名) 杉本 昭  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役執行役員総務本部長 (氏名) 塚本 義之 (TEL)054(685)6081  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,000	△11.0	△255	—	△151	—	△160	—
2020年3月期第3四半期	6,741	△4.9	△49	—	△7	—	89	2.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△121 17	— —
2020年3月期第3四半期	59 44	— —

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	11,306	7,698	68.1
2020年3月期	12,128	7,789	64.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 7,698百万円 2020年3月期 7,789百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	— —	— —	— —	30 00	30 00
2021年3月期	— —	— —	— —		
2021年3月期(予想)				— —	— —

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

### 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	△13.1	△290	—	△200	—	△200	—	△150 99

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	1,540,000株	2020年3月期	1,540,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	215,529株	2020年3月期	215,419株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	1,324,539株	2020年3月期3Q	1,504,730株

(注) 当社は「株式給付信託（BBT）」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託（BBT）」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
3. その他	6
生産、受注及び販売の状況	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の長期化により、社会・経済活動に大きな制限を受け、企業収益の低下や雇用環境が悪化しております。政府による社会・経済活動の段階的な再開により持ち直しの動きが見られたものの、COVID-19は収束が見えないまま再拡大となり、先行きはより一層不透明感が増す状況で推移しております。

海運業界は、国内の大荷主（鉄鋼、電力、製紙、石油各社）向けの長期輸送契約需要がCOVID-19による生産減や脱炭素の流れを背景とした縮小懸念が高まるなか、海運会社は新造船の発注に慎重な状況であります。

造船業界は、船腹過剰や陳腐化リスクへの警戒などを背景に新造船需要が低迷しているなか、COVID-19の影響により、海運会社などとの商談の延期や停止により各造船所の手持ち工事が大幅に減少し厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社の経営成績は、COVID-19拡大により、期初から営業活動に大幅な制限を受けてまいりました。就航船の修繕ドックの計画が変更になるなどにより、修理・交換部品の工事に係る部品の販売やサービスエンジニアの訪船延期・取り止めなどにより特に海外向けの部品・修理工事等の売上が大幅に減少しました。

一方、環境規制に対応した船舶用主機関の研究・開発の流れは加速しており、当社もその対応に係る試験研究費が増加しております。

その結果、当第3四半期累計期間は、売上高6,000百万円（前年同期比11.0%減）、経常損失151百万円（前年同期は経常損失7百万円）、四半期純損失160百万円（前年同期は四半期純利益89百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産は11,306百万円となり、前事業年度末に比べ822百万円減少いたしました。主な要因は、売上債権の回収により現金及び預金は増加（507百万円）しましたが、COVID-19の影響に伴う営業活動の制限により売上高及び受注高が減少していることによる売上債権の減少（1,282百万円）や棚卸資産の減少（260百万円）等が多かったことによるものです。

当第3四半期会計期間末の負債は3,607百万円となり、前事業年度末に比べ730百万円減少いたしました。主な要因は、仕事量減少による仕入債務の減少（756百万円）等によるものです。

当第3四半期会計期間末の純資産は7,698百万円となり、前事業年度末に比べ91百万円減少いたしました。主な要因は、前事業年度末に比べ有価証券評価差額は増加（110百万円）しましたが、四半期純損失の計上等による利益剰余金の減少（201百万円）等によるものです。

この結果、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は68.1%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想については、2020年10月30日に公表した業績予想から変更ありません。

なお、COVID-19の感染拡大の影響や今後の事業動向を踏まえて、業績予想の修正が必要な場合は速やかにお知らせいたします。

配当予想につきましては、資金需要等を含めて不透明な状況が続くことから未定を継続させていただきます。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,762,543	2,270,081
受取手形及び売掛金	3,468,246	2,186,073
製品	70,500	—
仕掛品	2,316,372	2,106,254
原材料及び貯蔵品	434,311	454,842
その他	53,406	80,032
貸倒引当金	△7,666	△7,211
流動資産合計	8,097,714	7,090,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,411,081	1,360,292
その他(純額)	1,411,657	1,475,147
有形固定資産合計	2,822,738	2,835,439
無形固定資産		
	97,675	94,111
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,135,313	1,306,940
貸倒引当金	△24,952	△20,106
投資その他の資産合計	1,110,360	1,286,833
固定資産合計	4,030,775	4,216,384
資産合計	12,128,489	11,306,459

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,351,868	1,595,474
短期借入金	275,052	330,068
未払法人税等	53,225	3,377
賞与引当金	137,600	71,955
製品保証引当金	173,738	187,886
その他	886,509	867,099
流動負債合計	3,877,992	3,055,861
固定負債		
長期借入金	289,803	321,422
引当金	40,980	49,528
その他	129,800	180,991
固定負債合計	460,583	551,942
負債合計	4,338,576	3,607,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,000	1,510,000
資本剰余金	926,345	926,345
利益剰余金	5,688,611	5,487,343
自己株式	△436,558	△436,719
株主資本合計	7,688,399	7,486,970
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	101,513	211,685
評価・換算差額等合計	101,513	211,685
純資産合計	7,789,913	7,698,656
負債純資産合計	12,128,489	11,306,459

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	6,741,254	6,000,158
売上原価	5,615,024	5,151,111
売上総利益	1,126,229	849,046
販売費及び一般管理費	1,175,505	1,104,422
営業損失(△)	△49,276	△255,376
営業外収益		
受取利息	205	149
受取配当金	28,494	25,944
スクラップ売却益	13,608	10,460
助成金収入	5,600	47,167
その他	20,343	35,947
営業外収益合計	68,252	119,668
営業外費用		
支払利息	4,313	6,641
支払補償費	8,560	6,684
為替差損	12,951	—
その他	604	2,271
営業外費用合計	26,428	15,597
経常損失(△)	△7,452	△151,305
特別利益		
投資有価証券売却益	1,262	—
受取保険金	135,219	—
特別利益合計	136,481	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	4,940
特別損失合計	—	4,940
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	129,029	△156,246
法人税等	39,586	4,243
四半期純利益又は四半期純損失(△)	89,443	△160,489

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

## 3. その他

生産、受注及び販売の状況

当社の事業は船用内燃機関及び部分品の設計・製造・修理・販売及びその関連事業を主体とした単一セグメントであります。

## ①生産実績

当第3四半期累計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	5,929,658	△13.1

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注実績

当第3四半期累計期間の受注実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	4,725,210	△25.7	2,224,120	△49.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	6,000,158	△11.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。